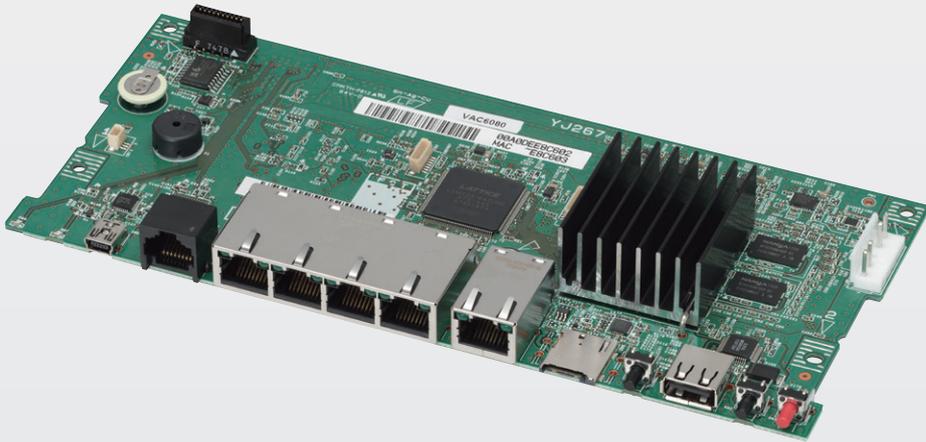


ヤマハVPN「ルーターボード」

RTX-BOARD830



RTX830

“ギガアクセスVPNルーター RTX830”のボードを販売。
組込用途向け等にご利用いただけます。

- ボード提供なので機器内部に取込みが容易/専用機器開発にも
 - 専用GUI開発も応相談
- 性能/ソフト仕様はRTX830同一、ヤマハネットワーク機器と連携して活用可能
 - ヤマハルーターとのVPN接続、ネットポランチDNS/Yamaha Network Organizer (YNO) も使用可能
 - ヤマハルーター/YNO経由での遠隔監視/管理
 - USBモバイル通信にも対応 (対応通信端末は右記URLをご参照ください。) <http://www.rtpro.yamaha.co.jp/RT/docs/mobile-internet/#cellphones>
 - ヤマハ製スイッチ/無線アクセスポイントとの連携による「LANの見える化」機能搭載

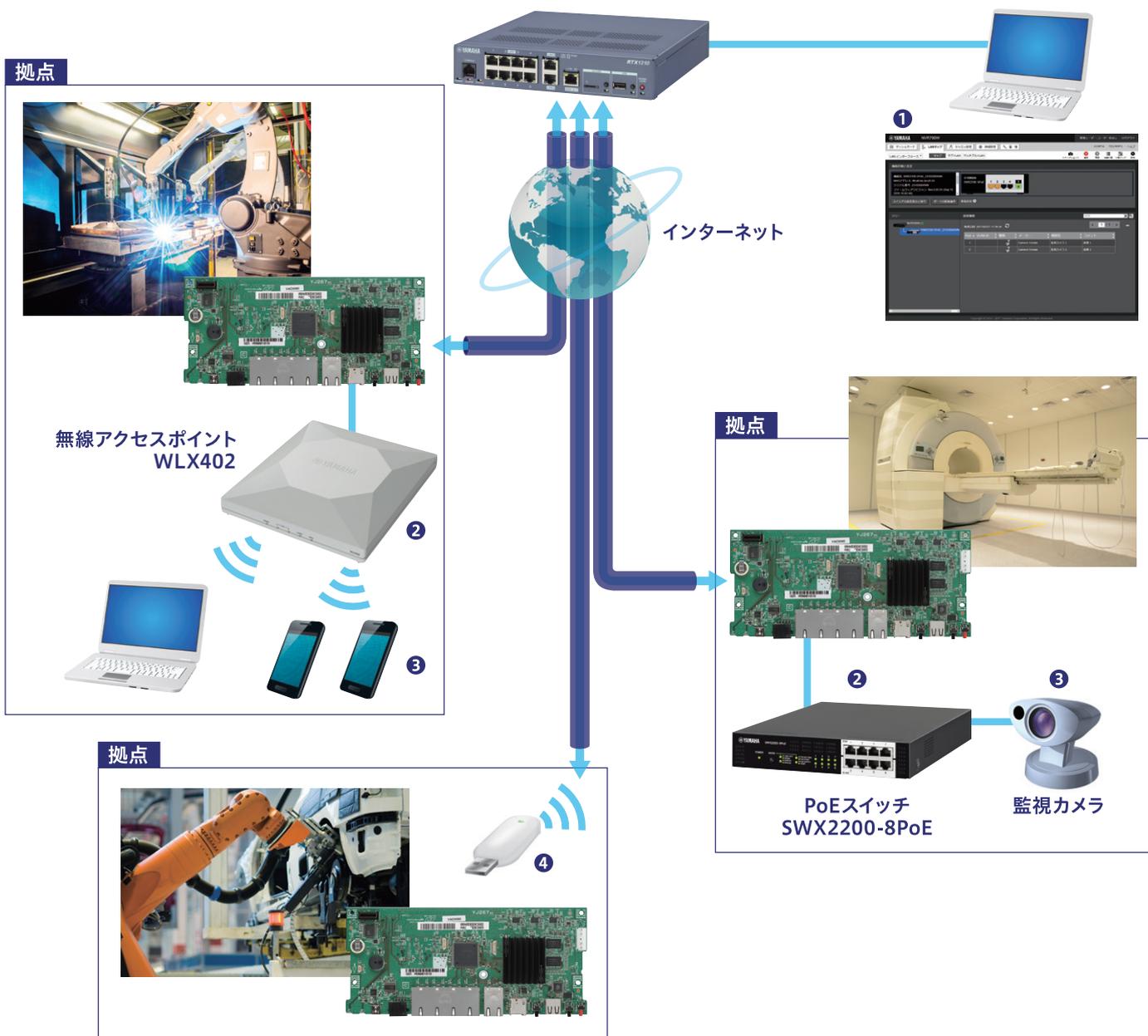
RTX-BOARD830仕様 ※2017年11月現在

LANポート	1ポート(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別)※LANポートは4ポートL2スイッチ
WANポート	1ポート(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別機能)
microSDスロット	1スロット(SDHC対応)
USBポート	1ポート(USB 2.0 Type-A、給電電流:最大500mA、USBメモリ/USBデータ通信端末に対応)
コンソールポート(設定用)	2ポート(RJ-45、USB Mini-B(5pin)、9,600/19,200/38,400/57,600/115,200 bit/s)
Flash ROM	32MB(ファームウェア:1組、コンフィグ:5組/履歴機能あり)
RAM	256MB
内蔵L2スイッチ機能	ポート分離、LAN分割(ポートベースVLAN)、ポートミラーリング
PPPoEセッション数	5
スループット	最大2.0Gbit/s
IPsecスループット	最大1.0Gbit/s
VPN対地数(PPTP)	4
VPN対地数(IPsec)	20
VPN対地数(最大設定可能数)	20
アドレス変換機能(NATディスクリプター機能)	NAT、IPマスカレード、静的NAT、静的IPマスカレード、DMZホスト機能、PPTP/パススルー(複数セッション)、IPsec/パススルー(1セッション)、FTP対応、traceroute対応、ping対応、SIP-NAT対応、IPマスカレード変換セッション数制限機能、ポートセービングIPマスカレード
NATセッション数	65,534
VPN機能	IPsec(VPN機能:NATトラバーサル、XAUTH)+AES128/256、3DES、DES(暗号機能:ハードウェア処理)+IKE/IKEv2(メインモード、アグリゲーションモード)、PPTP(VPN機能)+RC4(暗号機能)、L2TP/IPsec、L2TPv3、L2TPv3/IPsec、IP/IPトンネル、マルチポイントトンネル(クライアント)
認証機能	RADIUS、PAP/CHAP、MS-CHAP/MS-CHAPv2

セキュリティー機能	URLフィルター(内部データベース参照型)、DHCP端末認証機能、Winnyフィルター(Winny Version2 対応)、Shareフィルター(Shareバージョン1.0 EX2対応)、MACアドレスフィルター
ファイアウォール機能	IPアドレス、ポート、プロトコル(Established、TCPフラグ有り)、ソース/デスティネーション、LAN側/WAN側のIN/OUTに適用
ファイアウォール機能	基本アプリケーション(TCP、UDP)、応用アプリケーション(FTP、TFTP、DNS、WWW、SMTP、POP3、TELNET)、自由定義、LAN側/WAN側のIN/OUTに適用
動的フィルター・セッション数	65,534
ファイアウォール機能	LAN側/WAN側のIN/OUTに適用、IPヘッダー、IPオプションヘッダー、ICMP/UDP/TCP/FTPなどのカテゴリで41種の不正アクセスを検出可能、不正アクセス検知メール通知機能
管理プロトコル	SNMP(v1、v2c、v3)
プログラム管理	コンフィグ多重(履歴機能)、DOWNLOADボタン/Web GUI/TFTP/SFTP/SCP/外部メモリ(microSD、USBメモリ)からのリビジョンアップ、外部メモリ(microSD、USBメモリ)に保存されたファームウェア/コンフィグの優先起動
ロギング機能	メモリに蓄積、SYSLOGでの出力、外部メモリ(microSD、USBメモリ)への出力(暗号機能あり)、電源スイッチ切断時のログ保存(パワーオフログ保存機能)、レポートログ保存機能
ログ記憶容量	最大10,000行
設定手段	コンソール、TELNETサーバー(多重)、TELNETクライアント、SSHサーバー(多重)、SSHクライアント、Web GUI(カスタムGUI対応)、外部メモリ(microSD、USBメモリ)経由での設定、TFTP/SFTP/SCPによるダウンロード/アップロード、データコネクト経由のリモートセットアップ
動作環境条件	周囲温度0~50°C、周囲湿度15~80%(結露しないこと)
入力電源	DC5.1V(USBを使わない場合5.0V)
最大消費電力	11W
最大消費電流	1.8A
寸法	210(W)×26.8(H)×94(D)mm(端子類は含まず)

※最新プログラムは技術情報(RTpro)サイト上に公開しております。ファームウェアはRTX810に準拠しておりますので、RTX810の製品情報を参照ください。
 ※搭載ファームウェアは生産時点のRevisionになります。
 ※納入仕様書はご購入後代理店経由で発行いたします。

- ① ルーターの管理画面やYNOから拠点機械の通信状況監視/管理が可能
- ② ルーターボードからヤマハ製スイッチ/無線アクセスポイントの接続も可能
- ③ タブレットなどのスマートデバイスとの連携や、監視カメラ管理も可能
- ④ ルーターボードにUSBモバイル端末を接続して、3G/LTEモバイル通信も可能



■ ルーターボードにUSBモバイル端末を挿入し3G/LTE網経由で接続可能

■ 有線を引けない場所への設置、臨時設置、レイアウト変更が多い、監視用、バックアップ、等々

■ データコネクトに対応

■ 3G回線での安価な通信、リモートセットアップ、ISDN回線の代替

■ YNO (Yamaha Network Organizer) との連携

■ クラウド型ネットワーク統合管理サービス「Yamaha Network Organizer(YNO)」により遠隔管理することができます。YNOを利用すれば、ネットワークの設置・変更の際し、個々の『RTX830』へログインする必要は無くなります。YNOですべてのネットワークを一元的に管理することができます。また、クラウドサービスやインターネット上のWebサービスの業務利用の増加に伴い、運用中にネットワーク設定の変更が必要になった場合でも、柔軟な対応が可能です。YNOとの連携で、このように“動くネットワーク”の管理をサポートします。



感動を・ともに・創る

お問い合わせ先 ヤマハ(株) SN事業推進部 ネットワーク戦略グループ ☎ 03-5488-6676

[ネットワーク機器サイトURL] <https://network.yamaha.com/>

製造元
ヤマハ株式会社
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1
2018年4月作成